

## 特別支援教育充実事業

特別支援教育指導員

非常勤講師

小学校  
中学校

府内約100名  
(京都市含む)

- ☆発達障害のある児童生徒への教育的支援
- ☆特別支援学級と通級教室の弾力的運用
- ☆「特別支援教室」への移行を踏まえた教育システム等の検討



# 日本の義務教育段階の 多様な学びの場の連続性

同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、個別の教育的ニーズのある児童生徒に対して、自立と社会参加を見据えて、その時点で教育的ニーズに最も的確に応える指導を提供できる、多様で柔軟な仕組みを整備することが重要である。小・中学校における通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校といった、連続性のある「多様な学びの場」を用意しておくことが必要。

特別支援教室  
(仮称)

自宅・病院における訪問学級

特別支援学校

特別支援学級

通級による指導

専門的スタッフを配置して通常学級

専門家の助言を受けながら通常学級

ほとんどの問題を通常学級で対応

必要のある時のみ  
可能になり次第

# 「特別支援教室(仮称)」の構想の実現イメージ



小・中学校

特別支援教育コーディネーターや  
校内委員会等による支援体制の構築

通常の学級

- ・担当教員の適切な配慮
- ・チームティーチング
- ・個別指導
- ・習熟度別指導 等

特別支援教室

- 原則として通常の学級に  
在籍しながら、必要な時間  
に特別の指導を受ける
- ・教室中心タイプ
  - ・交流中心タイプ
  - ・通級タイプ

特別支援学校(仮称)の  
センター的機能

- ・児童生徒への指導
- ・教員への支援
- ・相談・情報提供
- ・教員研修
- ・施設設備の提供



連 携  
協 力

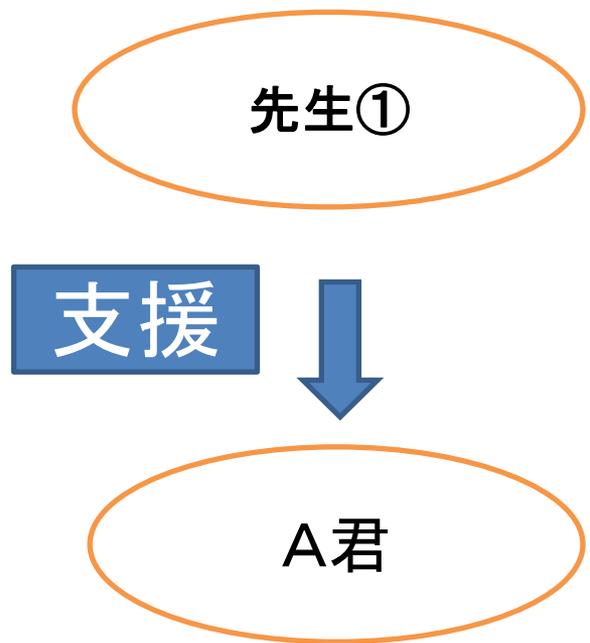
専門家チームや巡回  
相談員のほか、地域の福祉・  
医療・労働などの関係機関に  
よる支援

- ・支援体制整備の助言
- ・指導内容・方法の助言
- ・保護者との連携・支援

地域全体における総合的な支援体制の整備

# 特別支援学級と通級指導教室の弾力的運用 (特別な指導や支援の場)

特別支援学級・通級指導教室



- A君
- 担任
- 先生①
- 先生②

- …通常学級に在籍する発達障害等の児童生徒
- …通常の学級担任
- …特別支援学級担任または通級指導教室担当教員
- …TT指導担当や非常勤講師等の加配教員

# 通常の学習の場

通常の学級①  
ティームティーチング

担任

全体への指導

A君

支援



先生①・②



# 通常の学級②

習熟度別学習  
少人数学習

担任

または

先生①・②

支援



A君



# 個別指導のための教室 (特別支援教室)

担任

または

先生①・②

支援



A君



生涯にわたる一貫した支援をつ  
ないでいくために



各ライフステージの  
支援をつなぐ

卒業後

大学

企業

福祉施設



保護者

就学中

特別支援学校

高校

保護者



小・中学校

就学前

保育所・幼稚園

相談支援ファイル  
各ライフステージにおける支援計画により、一貫性のある適切な支援をつなぐ

関係機関

移行支援シート

移行支援シート

教育機関

福祉、医療、  
労働等関係  
機関

保健所

移行支援シート

保護者

福祉、医療、教育等関係機関



# 京都府の特別支援教育について



## 支援ファイル

### 【項目一覧】

プロフィール・緊急連絡先・家族・その他協力者
出産時の記録
発達経過
乳幼児健診時の様子・健診時に関する自由記載
発達の相談・検査の記録（病院・保健所・教育機関など）
入園・入学・転校の記録、環境の変化（家族構成の変化、引っ越しなど）
利用機関の記録（療育教室・移動支援などの公的福祉サービス）
障害者手帳
習い事・サークルなどの記録
現在の通院の状況
今までにかかった病気の記録
就学前の成長発達
小学校（小学部）期の様子
中学校（中学部）期の様子
高等学校（高等部）期以降の様子
学業終了後の相談機関等での相談の記録
仕事・職業訓練の記録（職歴）
就職に向けて
相談を受ける時のシート（性格・特徴など）【好きなこと、得意なこと】
相談を受ける時のシート（性格・特徴など）【嫌いなこと、苦手なこと】
相談を受ける時のシート（性格・特徴など）【家庭内での様子】
相談を受ける時のシート（性格・特徴など）【外出中での様子】
相談を受ける時のシート（性格・特徴など）【利用機関での様子】
相談を受ける時のシート（困っていること・大変なこと・本人の良いところ）
相談を受ける時のシート（支援が必要な内容と有効な支援内容）
自由記載

全ての項目を記載する必要はありません。役立つと思う項目のみ記載してください。記載した項目のところと各ページの口の部分に同じ番号を付けて、見出しとして使用してください。



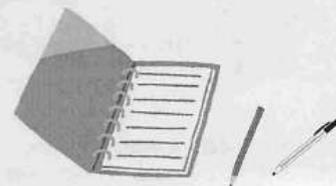
### はじめに ～○○○ファイルとは～

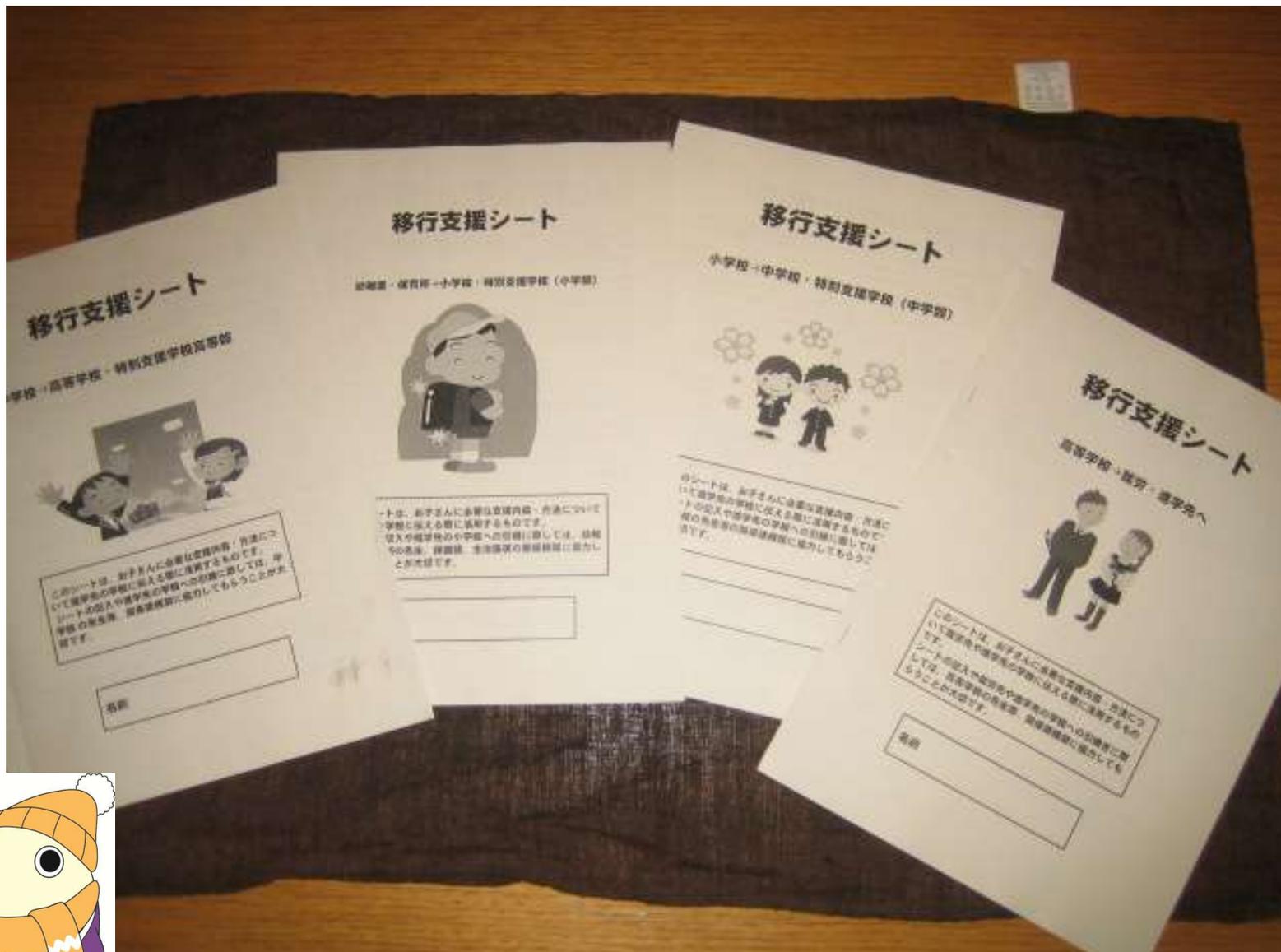
このファイルは、乳幼児期からの健やかな成長や豊かな生活を願い、ご本人やご家族を支援するため、お子さん（ご本人）の生活、教育、医療、保健、福祉等に関する情報を記録していくものです。

医療機関や教育、福祉関係機関など、新たに関わろうとした場合、ご本人の性格や特長、配慮がある内容などを、何度も説明しなければなりません。しかし、短時間では支援者側に情報が十分伝わらない場合があります。

そこで、このファイルを相談する時などに関係機関に提示することで、的確に情報を伝えることができ、よりよい支援がスムーズに始められるというメリットがあります。

また、成長記録や支援を受けた内容などが1冊のファイルにまとめ、ご本人の成長を振り返る機会にもなります。





## 京都府の特別支援教育の成果



- 1 校内委員会や特別支援教育コーディネーター等の校内組織が充実
- 2 地域支援センター及び府スーパーサポートセンター(SSC) による支援が充実
- 3 府総合教育センター、府スーパーサポートセンター、地域支援センター等の連携による研修支援が充実

## 京都府の特別支援教育の課題



- 1 担当者の交代に伴う、人材育成
- 2 地域支援コーディネーターを中心とした地域巡回相談員の活用の充実
- 3 校種間における移行支援と生涯にわたる一貫した支援の充実
- 4 各部局、関係機関との連携の充実
- 5 通常の学級、高等学校を含めた全教職員の専門性の向上

各ライフステージの  
支援をつなぐ

卒業後

大学

企業

福祉施設



保護者

就学中

特別支援学校

保護者

高校



小・中学校

就学前

保育所・幼稚園

相談支援ファイル  
各ライフステージにおける支援計画により、一貫性のある適切な支援をつなぐ

関係機関

移行支援シート

移行支援シート

教育機関

福祉、医療、労働等  
関係機関

保護者

保健所

福祉、医療、教育等関係機関

移行支援シート



御清聴ありがとうございました

